

平成17年度第3回 焼津市バス交通問題協議会会議録		開催	日時	平成17年12月12日 9時50分～11時15分
			場所	議会庁舎第5委員会室
協議事項	1. 会長及び副会長の選出について 2. 路線バス単独継続困難路線への対応について 3. 平成18年度自主運行バス運行時刻について			
報告事項	1. 有料広告の導入について 2. 路線バス運行打ち切りについて 3. 平成16年度自主運行バス・路線バス運行実績について			
出席者 15人	委員 高橋清一（自治会連合会） 委員 秋山鋭治郎（自治会連合会） 委員 望月喜與司（自治会連合会） 委員 石川泰司（民生・児童委員） 委員 鈴木進一郎（身体障害者福祉協会） 委員 小川秀男（老人クラブ連合会） 委員 大石智之（焼津青年会議所）代理 委員 加藤一夫（学識経験者） 委員 五十嵐妙子（学識経験者）  事務局 小澤武由（都市住宅部長） 八木孝博（都市住宅部都市計画課長） 杉本瑞穂（都市住宅部都市計画課総務兼計画担当主幹） 杉村達哉（都市住宅部都市計画課計画担当） 山下浩一（都市住宅部都市計画課計画担当） 山梨貴久（都市住宅部都市計画課計画担当）			
欠席者 1人	委員 萩原素美（社会教育委員）			
決定事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会長は静岡福祉大学 加藤一夫氏、副会長は自治会連合会 高橋清一氏に決定。（会長及び副会長の選出について）</li> <li>・事務局案どおり財政支援により路線の維持を行う。（単独継続困難路線への対応について）</li> <li>・事務局案を基にせずつジャストラインと最終調整を行う。（自主運行バス運行時刻について）</li> </ul>			
協議事項	<b>1. 会長及び副会長の選出について</b> 委員の改選により、会長及び副会長が不在であるため、五十嵐委員を仮議長とし指名推薦の方法で会長及び副会長の選出を行った。  前会長及び副会長である加藤委員及び高橋委員を推薦したい。（石川委員）  推薦のとおり加藤委員を会長、高橋委員を副会長としてよろしいでしょうか。（五十嵐委員） 異議なし（委員全員）			
	<b>2. 路線バス単独継続困難路線への対応について</b> しずてつジャストライン（株）より、県生活交通確保対策協議会に申し出された事業者単独での維持が困難である路線の対応について説明。今回より新たに一色線が申し出され、市内全路線が対象となった。事務局案としては、一色線が追加されたが引き続き財政支援による路線バスの維持を行っていきたい。（事務局 杉本主幹）			

	<p>一色線が対象となった理由は。(五十嵐委員) 利用者数の減少により、年々欠損額が増大し16年度は実損で11,000千円程の赤字ととなっている。そのことからしつてつ単独での維持が困難となり、申し出を行った。(事務局 杉本主幹)</p> <p>路線バスを廃止することも困難であり、自主運行バスでの対応も経費がかかることから、欠損補助により路線を維持していく方法しかないのではないか。(加藤会長)</p> <p>何人程利用しているのか。(五十嵐委員) 17年度見込みは2系統の計338千人となっている。(事務局 杉本主幹) 11年度の実績489千人、16年度は330千人であり、160千人ほどの減少となっている。要因としては、旧国道150号から焼津駅道原線に商店等が移ってしまったことが考えられる。また利用者数減少に伴い、赤字も7,173千円から11,177千円と増大した。(事務局 小澤部長)</p> <p>焼津駅道原線を通る路線の影響もあるのか。(高橋委員) 要因のひとつであると考えられる。(事務局 小澤部長)</p> <p>路線バス単独継続困難路線への対応については、事務局案とおり、財政支援により路線を維持していくことでよろしいか。(加藤会長) 異議なし(委員全員)</p> <p><b>3. 平成18年度自主運行バス運行時刻について</b> 18年度運行時刻について説明。総合福祉会館への乗り入れ、朝夕のJRへの乗り入れ時間等に配慮し作成。(事務局 杉本主幹)</p> <p>平成18年度運行時刻については、事務局案とおりとしてよろしいか。(加藤会長) 異議なし(委員全員)</p>
報告事項	<p><b>1. 有料広告の導入について</b> 18年度運行方針及び12月15日より募集を開始する有料広告について説明。(事務局 山梨主任主事)</p> <p>市民の方が市長に甲賀病院へ自主運行バスを運行して欲しいと要望していた。そのとき甲賀病院にも運行していると説明したが、「大覚寺」というバス停名ではバスに乗らない方は分からない。「甲賀病院」の方が、分かりやすくいい広告となるではないか。公平性に欠けることから名称の変更はしないとのことであるが、自主運行バスの運行自体運行している地区と運行していない地区があり、公平性に欠ける。バス停名称変更について、もう少し柔軟に考えられないか。(秋山委員) 車内放送広告で対応していきたいと考えている。バス停名称については、道路法によりバス停に広告を掲出することが出来ないことから、料金を徴収することができない。(事務局 八木課長)</p> <p>手を挙げ、どこでもバスが停車可能になるなど、どの程度まで自主運行バスは融通が利くのか。(加藤会長)</p>

しずてつ及び警察と協議していきたい。(事務局 八木課長)

車内側面掲示板は2週間で500円であるが、長期間の掲載はできるのか。(五十嵐委員)

2週間を1単位として募集を開始する。応募が多い場合は抽選となる。(事務局 八木課長)

ひとつの申請でひとつの広告の掲載が可能となる。掲載内容を変える場合は再度申請していただく。(事務局 杉本主幹)

小型低床バスはいつ導入するのか。(加藤会長)

来年度の予算要求を行った。厳しい財政状況ではあるが事務局としては早期に導入したい。(事務局 八木課長)

車体に広告を導入することは考えていないか。(秋山委員)

導入していく小型低床バスはラッピング広告の導入を検討していきたい。(事務局 八木課長)

## 2. 路線バス運行打ち切りについて

路線バスの運行打ち切り問題について、しずてつジャストラインより報告を受けている内容について説明。(事務局 山梨主任主事)

いつごろ決着するのか。(加藤会長)

国も前例がないため、対応について協議中である。焼津市についても、県や関係市町と連携し対応を協議していきたい。(事務局 小澤部長)

## 3. 平成16年度自主運行バス・路線バス運行実績について

16年度の運行実績について説明。(事務局 山梨主任主事)

燃料費の高騰により、運賃値上げ話はあるか。(高橋委員)

しずてつから運賃値上げの話はないが、燃料費高騰により、しずてつ全体で約1億円のコスト増となったと聞いている。また自主運行バスも運行経路の短縮などにより経費の削減に努め、値上げは考えていない。(事務局 小澤部長)

## その他

今回の協議会をもって今年度の協議会は終了となります。